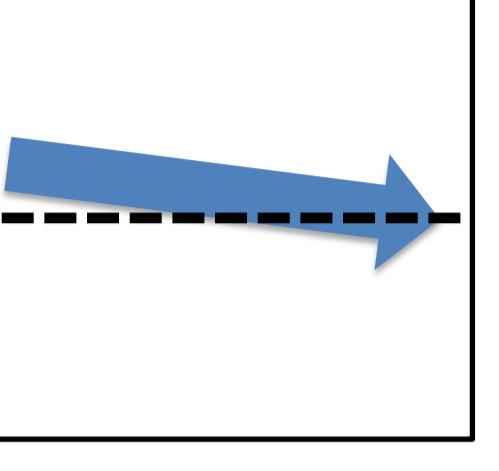
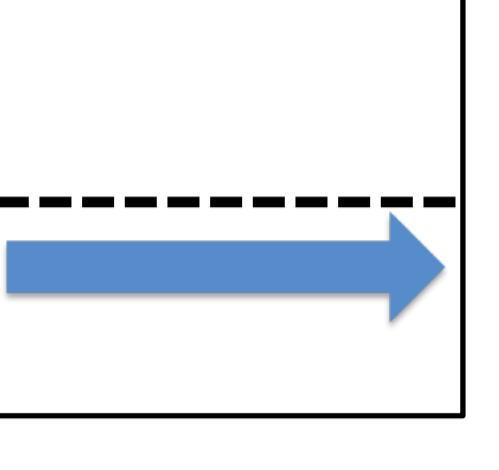
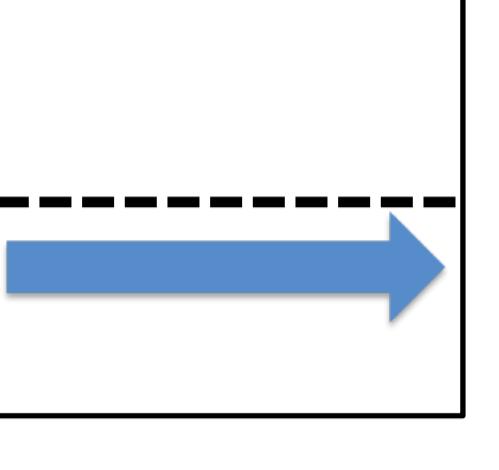
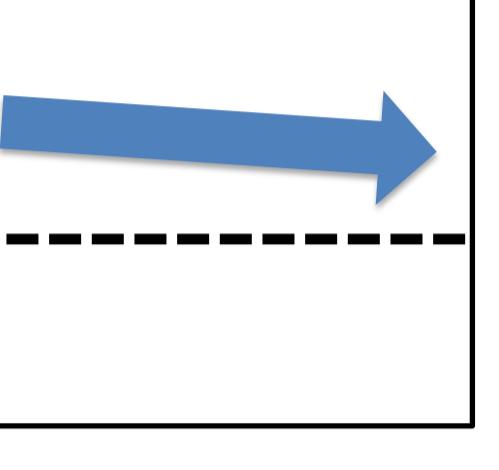
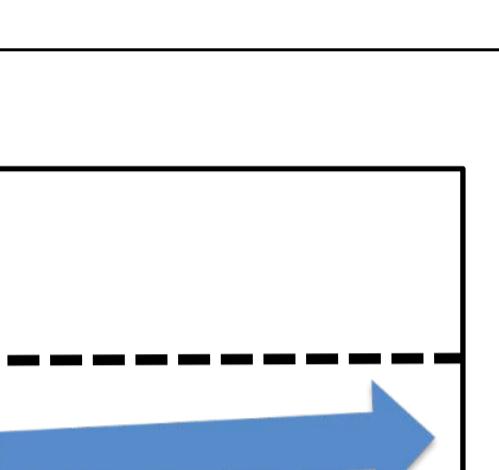
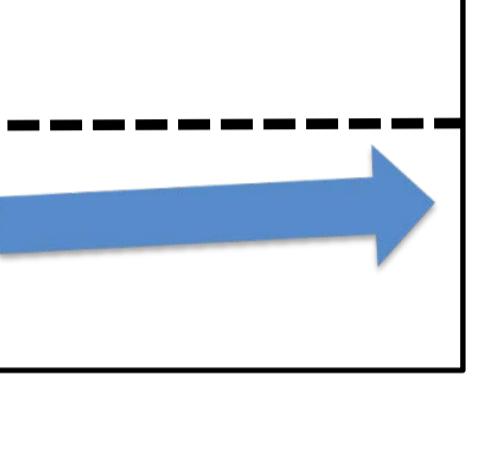
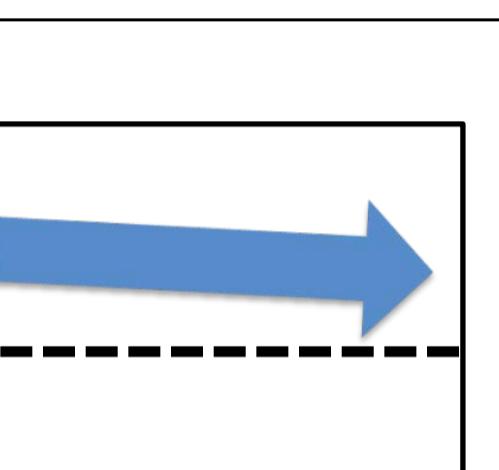
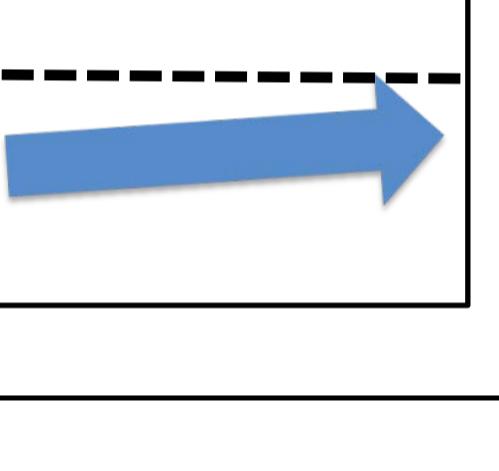
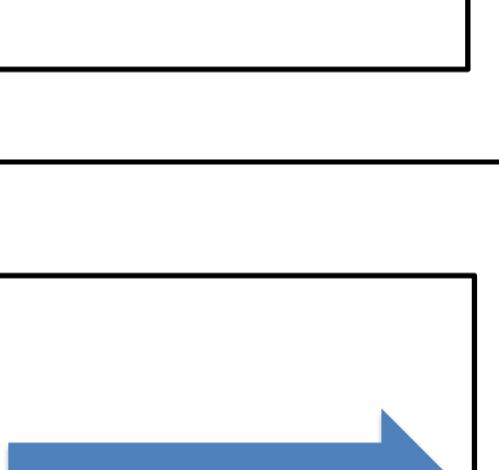
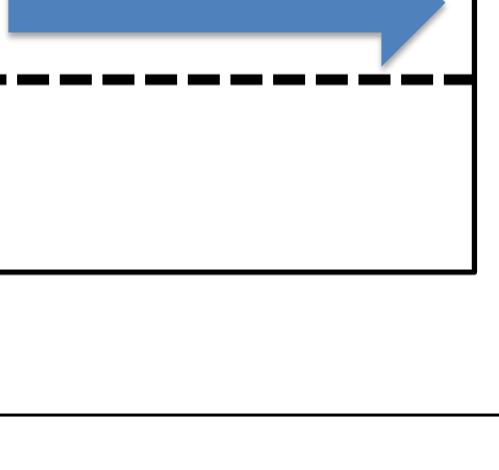
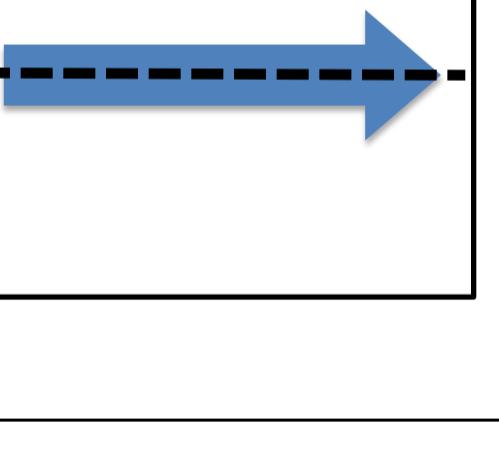
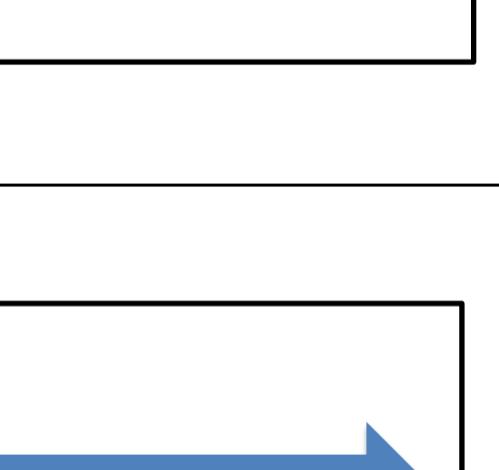
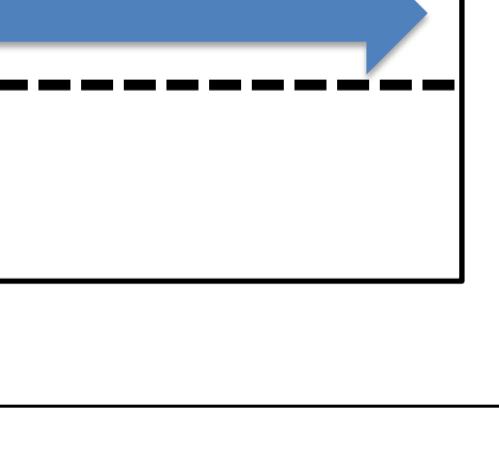
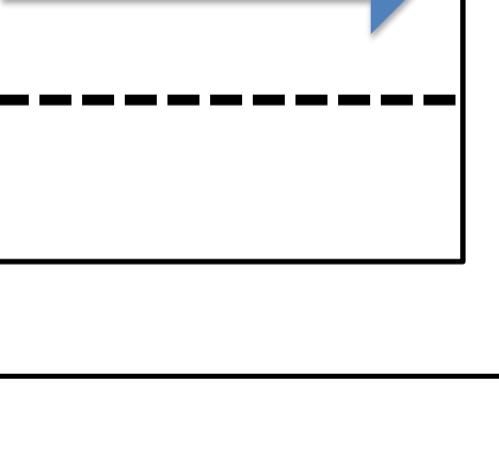
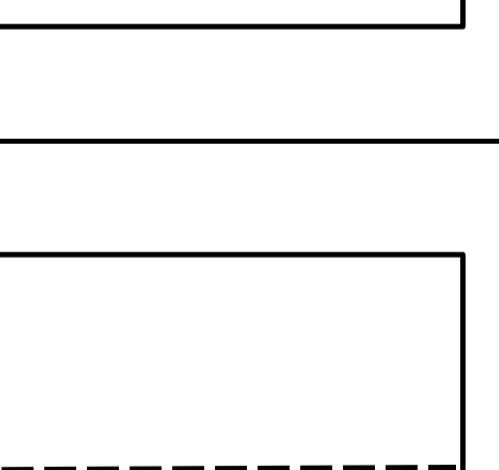
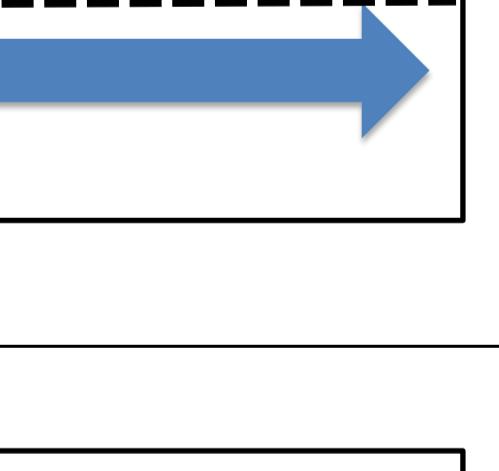
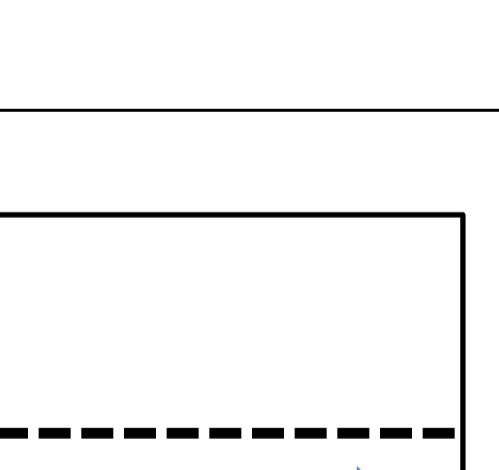
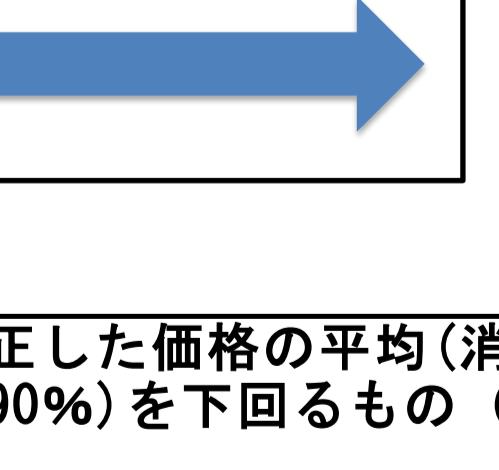
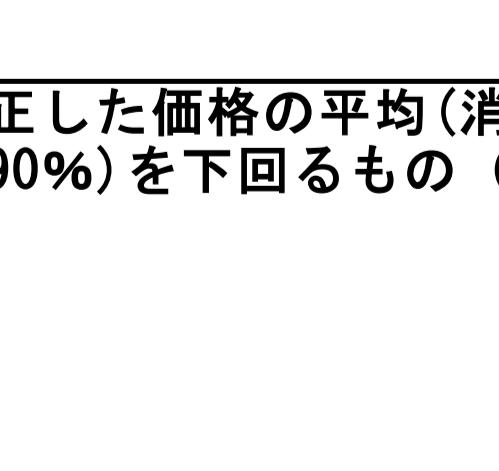


野菜の需給・価格動向レポート(平成29年8月21日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類	7月の価格情報	8月の価格情報		8月上旬の関東及び近畿ブロックの入荷量 ( ) 内は、本年と過去3カ年平均値との比率	主産地	生育及び価格の9月上旬までの見通し	※レポートの読み方については、注意書きを参照してください				
		(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格					平均価格	見通しの価格水準			
		中旬	下旬				現時点の価格水準	平均価格			
葉茎菜類	キャベツ	74.19	57 (76%)	55 (74%)	74.19 (78%)	58 (108%)	・13,406t (108%)	群馬(79)			
		88.91	56 (63%)	57 (65%)	88.91 (67%)	60 (103%)	・5,056t (103%)	群馬(78), 長野(21)			
	たまねぎ	93.34	84 (90%)	77 (83%)	93.34 (86%)	80 (155%)	・4,359t (155%)	北海道(58), 兵庫(21), 中国(14)			
		93.34	79 (85%)	72 (77%)	93.34 (86%)	80 (126%)	・2,303t (126%)	兵庫(56), 北海道(38)			
	ねぎ (関東は白ねぎ、近畿は青ねぎ)	287.00	329 (115%)	291 (101%)	287.00 (101%)	289 (104%)	・1,910t (104%)	茨城(32), 青森(19), 秋田(15)			
		487.13	234 (48%)	264 (54%)	487.13 (65%)	317 (65%)	・226t (109%)	徳島(23), 香川(22), 奈良(14), 三重(14)			
	はくさい	58.82	53 (89%)	59 (100%)	58.82 (98%)	58 (123%)	・3,797t (123%)	長野(95)			
		62.79	51 (81%)	55 (88%)	62.79 (90%)	56 (90%)	・2,267t (116%)	長野(100)			
	ほうれんそう	583.95	609 (104%)	605 (104%)	583.95 (134%)	781 (92%)	・377t (92%)	群馬(31), 栃木(25), 茨城(17)			
		670.86	667 (99%)	654 (99%)	670.86 (113%)	761 (73%)	・166t (73%)	岐阜(82), 北海道(9)			
果菜類	レタス (球)	120.13	90 (75%)	90 (75%)	158.27 (60%)	95 (60%)	・5,902t (102%)	長野(83)			
		125.61	98 (78%)	98 (78%)	152.57 (63%)	97 (63%)	・2,038t (113%)	長野(98)			
	きゅうり	221.22	245 (111%)	224 (101%)	221.22 (102%)	225 (88%)	・4,483t (88%)	福島(42), 岩手(21), 秋田(14)			
		232.80	231 (99%)	202 (87%)	232.80 (90%)	210 (95%)	・1,408t (95%)	福島(38), 北海道(23), 愛媛(20)			
	トマト (大玉)	252.46	239 (95%)	226 (89%)	252.46 (97%)	246 (79%)	・4,705t (79%)	青森(21), 福島(17), 北海道(16), 群馬(12)			
		298.46	250 (84%)	250 (84%)	298.46 (86%)	258 (86%)	・2,042t (85%)	北海道(36), 岐阜(31), 岡山(10)			
	なす	230.51	276 (120%)	257 (112%)	230.51 (122%)	282 (88%)	・2,687t (88%)	群馬(31), 栃木(29), 茨城(23)			
		232.81	242 (104%)	260 (112%)	232.81 (113%)	263 (88%)	・992t (88%)	山梨(31), 徳島(20), 大阪(8), 奈良(8)			
	ピーマン	276.65	354 (128%)	361 (130%)	263.58 (121%)	320 (118%)	・1,186t (118%)	岩手(54), 茨城(18)			
		293.32	279 (95%)	286 (97%)	296.27 (94%)	279 (94%)	・514t (119%)	青森(30), 兵庫(17), 北海道(9)			
根菜類	だいこん	94.60	72 (76%)	72 (76%)	94.60 (83%)	79 (83%)	・4,043t (112%)	北海道(60), 青森(35)			
		95.37	67 (70%)	65 (68%)	95.37 (80%)	76 (80%)	・1,528t (102%)	北海道(73), 青森(13), 岐阜(12)			
	にんじん	133.01	91 (68%)	85 (64%)	123.08 (49%)	60 (49%)	・4,508t (131%)	北海道(87)			
		132.62	92 (70%)	80 (61%)	123.11 (44%)	54 (44%)	・1,560t (102%)	北海道(93)			

注 : 1 平均価格は、過去6カ年(平成20~25年)の関東及び近畿ブロックの中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均(消費税は除く)で、保証基準額の算定の基となる価格。  
2 旬別平均販売額の赤字及び青の背景は平均価格と比較して150%以上のもの、太字及び赤の背景は保証基準額(平均価格の90%)を下回るもの(消費税は除く)であるが、必ずしも事業者が発售するとは限らないため、あくまで参考である。  
3 単位は円/kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。  
4 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。( )内は入荷シェアで平成28年実績である。

5 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聽き取りをもとに機構が作成したもの。

種類		7月の価格情報			8月の価格情報		主産地	生育及び価格の9月上旬までの見通し	
		(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格		指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価額	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	8月上旬の関東及び近畿ブロックの入荷量( )内は、本年と過去3カ年平均値との比率		「図の見方」	
		中旬	下旬	上旬	上旬	現時点の価格水準		平均価格	平均価格
いも類	さといも	361.20 (114%)	411 (92%)	334	254.79 (187%)	476 (93%)	千葉(62), 宮崎(27)		千葉産は、干ばつ気味で、小玉傾向となっていることから、引き続きやや少なめの出荷の見込み。宮崎産は、台風等による大雨の影響により疫病の発生がみられるものの、影響は軽微であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。
		347.90 (125%)	435 (92%)	318	220.11 (167%)	367 (43%)	宮崎(66)、中国(12)、鹿児島(9)		千葉産の出荷がやや少なめと見込まれ、宮崎産は平年並みと見込まれることから、盆需要で上昇した価格は、今後は平均並みに近づくものの、引き続き平均を上回って推移する見込み。
	ばれいしょ	111.77 (124%)	139 (103%)	115	111.77 (99%)	111 (99%)	北海道(80)		北海道産は、一部産地で気温高等で小玉傾向となっているものの、生育は順調であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。
		111.77 (135%)	151 (99%)	111	111.77 (90%)	100 (90%)	北海道(72)、青森(21)		北海道産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平均並みの価格は、引き続き平均並みに推移する見込み。

注：1 平均価格は、過去6カ年（平成20～25年）の関東及び近畿ブロックの中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均（消費税は除く）で、保証基準額の算定の基となる価格。

2 別平均販売価額の赤字及び青の背景は平均価格と比較して150%以上のもの、太字及び赤の背景は保証基準額（平均価格の90%）を下回るもの（消費税は除く）であるが、必ずしも事業が発動するとは限らないため、あくまで参考である。

3 単位は円/ kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。

4 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。（ ）内は入荷シェアで平成28年実績である。